

令和2年度 上田高等学校定時制課程 学校評価（最終評価）

この評価は、本校定時制の職員が各項目について以下のA～Dで評価したものを集計してあります。（回答数10名）

【評価】 A：十分達成 B：ほぼ達成 C：やや不十分 D：不十分

重点目標	重点目標	評価項目	評価の観点				
			A	B	C	D	
①	丁寧な指導により、生徒の学習意欲と学力を高める	個別指導の充実	1 生徒一人ひとりの学習課題を把握できたか	50	40	10	0
			2 学習課題に応じた指導ができたか	30	60	10	0
		苦手教科のある生徒への指導	3 補充指導を十分に行うことができたか	20	60	20	0
			4 提出物の指導ができたか	50	50	0	0
		指導方法の改善	5 学習状況についての情報共有ができたか	20	40	40	0
			6 教材の工夫ができたか	50	40	10	0
			7 授業評価を授業改善に活かすことができたか	30	50	20	0
		特設授業の充実	8 生徒の学習意欲や学力向上の期待に応える授業の工夫ができたか	30	50	20	0
		個に応じた指導の充実	9 夏期補習を実施できたか	10	30	50	10
			10 進学補習と基礎力補充ができたか	30	50	20	0
			11 就業支援に応える補習ができたか	30	40	20	10
②	生徒に寄り添いながら自立を支援する	生徒が抱える悩みの把握	12 早い段階で生徒の悩みを把握し、対応ができたか	10	70	20	0
		生徒支援チームの活動	13 生徒支援チームを立ち上げ機能させることができたか	10	70	20	0
			14 生徒支援に関する情報の共有ができたか	20	50	10	20
			15 外部機関との連携を十分に行えたか	60	30	0	10
		開かれた学校づくり	16 地域に開かれた学校づくりができたか	0	60	40	0
		17 外部との連携ができたか	20	60	20	0	
		在校生の就業支援(アルバイト)	18 生徒の希望に応える支援ができたか	10	90	0	0
		キャリア教育の充実	19 インターンシップを実施できたか	0	10	30	50
			20 就業体験活動を実施できたか	0	20	20	40
		③	早期からの進路指導を充実させ、多様な進路希望実現を図る	進路目標の早期確立	21 進路講話やガイダンスにより生徒の意識を高めることができたか	60	30
22 個別面談を実施し生徒の目標を明らかにできたか	20				70	10	0
三修制生徒の進路指導	23 希望する進路の実現を支援できたか			50	40	10	0
就職希望者に対する進路指導	24 外部機関との連携ができたか			60	20	10	0
	25 希望する就職の実現を支援できたか			60	20	20	0
④	衛生的・健康的で、きれいな学校をつくる	全校清掃の計画と実施	26 定期的な全校清掃が実施できたか	40	60	0	0
		上下履きの区別	27 登校時指導が実施できたか	10	40	50	0
		健康や環境に対する意識の向上	28 総合的な学習での取り組みができたか	40	50	10	0
		衛生的な環境の保持と感染症予防	29 消毒・手洗い等の励行や健康観察ができたか	40	50	10	0
⑤	生徒にとって居場所のある楽しい学校をつくる	LHR時間の充実	30 LHR時間を十分に確保しクラスの活動ができたか	10	70	10	10
			31 内容の充実をはかることができたか	10	70	10	10
		生徒主体による行事の実現	32 生徒会による行事の運営ができたか	20	30	30	20
			33 仲間づくりにつながる行事の実現ができたか	0	60	20	20
			34 生徒の意識を高める指導が実施できたか	30	60	10	0
⑥	いじめ・暴力・体罰のない安全・安心な学校をつくる	いじめ・暴力・体罰のない安全、安心な学校、居場所づくり	35 発生した事案に対し適切に対処できたか	30	60	10	0
			36 必要な情報を家庭に発信できたか	30	60	10	0
⑦	家庭との連絡を密に取り、生徒を共に育てていく	家庭との連絡	37 生徒の変化・異常を見逃さずに家庭に連絡できたか	40	60	0	0

※部分的に未回答があるため、合計が100%にならない項目もあります。